

平成25年度 施策評価調書

施策コード	2-6	所管部	建設部
評価責任者	職名 建設部長	氏名	日置 英治
所管課	施設管理課・都市整備課		

1 施策

まちづくり方針	安全・安心で利便性の高いまちづくり
施策名	市街地
基本方針	快適でゆとりある生活を営み、今後も住み続けたいと思う豊かな住環境を整備するとともに、一つの都市としてのまとまりがあり、魅力ある拠点機能を持つ市街地を形成します。
主要施策	①適正な土地利用の誘導 ②まとまりある市街地の形成 ③魅力的な都心機能の創造 ④快適でゆとりある宅地の供給
関連個別計画	都市計画マスタープラン

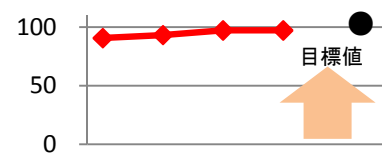
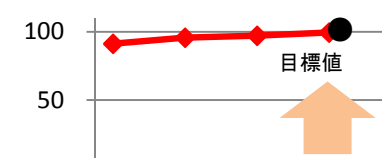
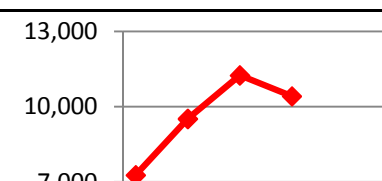
2 評価・課題

評価	<p>上位計画等の実現化に向けた各種調査・計画の実施や施行中の土地区画整理事業等の着実な進捗を図ることができました。また、一体的で魅力のある市街地を形成するために、鉄道高架化の検討とあわせ、鉄道周辺まちづくり構想の策定に取り組みました。</p> <p>市の玄関口である名鉄西春駅に移動の利便性を図るために整備しているエレベーター及びエスカレーターについては、事故等なく、安全な運転が実施できました。</p>
課題	<p>施行中の土地区画整理事業等については、事業も終盤を迎えており、遅れることのないよう事業進捗を図り、事業効果の発揮を高める必要があります。</p> <p>計画段階のものについては、具体的な事業化に向け推進する必要があります。</p>

3 今後の方向性

需要予想	維持	展開手法	維持	行政コスト	維持
取組内容	<p>施行中の土地区画整理事業等については、早期事業完了を図るため関係機関との密接な事務連携や支障物件の早期移転、確実な施工等に取り組みます。</p> <p>徳重・名古屋芸大駅周辺地域の整備については、西春駅周辺地域も含めて鉄道と道路との立体交差化を検討します。また、沖村西部地区を新たな工業系市街地として事業化を図るため、関係機関との協議・調整や説明会等の実施による関係権利者の合意形成に取り組み、魅力ある市街地の形成を推進します。</p>				

4 評価指標・実績

区分	指標の内容	目標年度	目標値	直近3年間の実績値（年度）			推移 実績値：◆—◆—◆—◆ 属性：⇨ 目標値：●
				22	23	24	
1	市施行土地区画整理事業進捗率	25年度	100 %	93.4	97.4	97.4	
		属性	増加目標	進捗	横ばい		
2	組合施行土地区画整理事業進捗率	24年度	100 %	95.7	97.1	99.4	
		属性	増加目標	進捗	上昇		
3	西春駅東西連絡橋維持管理事業費	—	— 千円	9,514	11,247	10,415	
		属性	—	進捗	—		

5 行政コスト

（単位：千円）

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業費 （うち一般財源）	332,629 (221,283)	353,729 (243,594)	249,823 (167,055)
人件費	59,948	32,555	34,147
合計	392,577	386,284	283,970

※事業費は決算額。人件費＝平均単価×人工。

6 施策を構成する事務事業

（単位：千円）

事務事業名	事業内容	平成24年度事業費
都市計画総務	本市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、土地利用のあり方、道路、公園などの都市施設の配置及び市街地開発に関する調査・計画を実施する。	93,298
駅前街路事業	本市の玄関口となる西春駅西口の駅前広場の整備を実施する。	60,990
区画整理事業	西春鍛冶ヶ一色土地区画整理組合に対し、補助要綱に基づき事業に必要な費用を補助する。	23,400
西春駅東西連絡橋管理	本市の玄関口である名鉄西春駅を東西に結ぶ高架連絡橋の修繕、エレベーター・エスカレーター保守管理、清掃等を実施する。	10,415
駅前開発総務	西春駅西公衆便所の維持管理等を実施する。	12,176
西春駅西土地区画整理事業 （特別会計）	西春駅西口の都市計画道路西春駅西線沿道地域の3.16haにおいて、土地区画整理事業を実施しており、都市基盤の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を行い、本市の玄関口にふさわしい街づくりを実施する。	49,544